

**児童・生徒用**

**第61回富山県発明とくふう展 内容説明書（令和5年度）**

受付番号	315	学校No.	36
ふりがな	なかた いお	学校名	滑川市立東加積小学校
氏名	仲田 侑丘	学年	3年
ふりがな	しょくひんほぞんぶくろがかんたんにいちまいづつとれるそうち		
作品の名称	食品保存袋が簡単に一枚ずつ取れる装置		
(特徴)			
<p>食品保存袋を手で取る時、一度に二袋取れてしまうのが嫌だとお母さんが言っていたので、簡単に一枚ずつ取れる装置を開発した。装置は家にあるものだけで作った。</p> <p>はじめは針金を使って装置を作っていたが、装置がうまく動かなかったり、二枚取れたりしていたので、割り箸を使うことにした。また、縦の割り箸の本数を一本から二本に改良した。</p>			
(使い方)			
<p>① 装置を食品保存袋の箱の入り口に差し込む。</p> <p>② 上部の持ち手を持ち、軽く引き上げると袋が一枚ずつ取り出せる。</p>			
<p>◇ 作品を作った動機や参考にしたものがあれば、下記（ ）の中に○印をつけて下さい。</p> <p>① ( ) テレビ、科学雑誌、参考図書など      ② ( ) 発明くふう展、科学館、大学祭、各種のイベントから      ③ ( ) 講師や先生、両親などからヒントをもらった      ④ ( ) 発明クラブ、理科の学習、各種工作教室から      ⑤ ( ) その他、自分で考えた</p>			

略図（鉛筆書きでもよい）又は写真を貼り付けて作品の特徴を説明して下さい。  
 （※審査用にコピー（縮小）しますので、濃く見やすく作成してください。）

家にあるもの（割り箸、紐、輪ゴム、ペットボトルキャップ）を使って作った。

持ち手を軽く引き上げると一枚だけ取り出すことができるよう、何度も改良した。



**【記載注意事項】**

- この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
- 従来のもの（方法）と比べて、どこを（何を）どのようにくふうしたか、要点をわかりやすく、図または写真でご説明下さい。
- 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしぼってご記入願います。
- この内容説明書は出品申込書と一緒に一覧表を添えて、令和5年9月20日（水）までに事務局へ提出して下さい。